

設計担当者紹介



(株)久慈設計 建築設計部 執行役員

一級建築士 吉田 司

この度は本設計事業に参画する機会を賜りましたこと、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。施設の著しい老朽化が進み、本施設が50年以上の歴史を刻んできた中で、この特殊性のある更生保護事業を継承していく軸となる施設、そして地域コミュニティの場となる施設の設計に携わることができ、大変貴重な経験となりました。

今後、本施設が更生保護施設として、保護院関係者や篤志家の皆様による熱意ある支援のもと、入居者の社会復帰への一歩を支える道しるべとなれば幸いです。



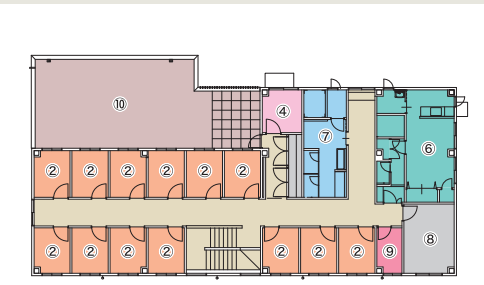
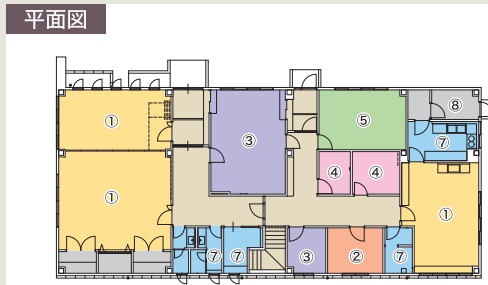
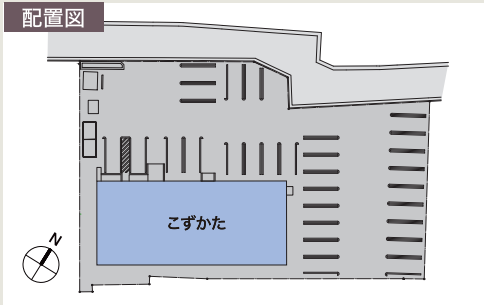
2F 職員宿舎



北面外観



令和8年5月20日(水)落成式にて、設計社として感謝状を拝受いたしました。本事業に携わりましたことを改めて御礼申し上げます。



1F

2F

- ① 共用部
- ② 居室
- ③ 事務室等
- ④ 相談室
- ⑤ 地域交流
- ⑥ 職員宿舎
- ⑦ 水廻り等
- ⑧ 倉庫等
- ⑨ 喫煙室
- ⑩ 屋上



Always with a SMILE!

2026
6月号
Vol.255

— 生まれ変わる心に寄り添い 安全安心な社会を守る —

特集

更生保護法人岩手保護院 こそかた 建設工事設計監理業務



Always with a SMILE!

発行責任者 株式会社 久慈設計
住 所 / 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL / 019-624-2020

公式HP
トップページ



公式HP
リクルートページ



「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」

久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて福島県の魅力を発信していきます。





更生保護法人岩手保護院 こずかた 建設工事設計監理業務

- 施 工 地 / 岩手県盛岡市下ノ橋町97番、98番
- 竣工年月 / 2026年3月
- 敷地面積 / 1,383.35㎡
- 延床面積 / 578.83㎡
- 構 造 / 鉄骨造2階建て

生きる勇気と生きる希望を

岩手県の県都である盛岡市は、北上川をはじめとする豊かな自然と歴史ある街並みが調和する都市です。岩手保護院様は、社会復帰に取り組む方々に「生きる勇気を与える」ことを目標に、社会との懸け橋となる保護活動の場として県内の寺院が創立費用を出し合い、明治34年10月、同市内に設立されました。以来、社会の風雪の中で、様々な事情により生活基盤の再構築が必要となった方に対し、居住環境の提供を行い、規則正しい生活の定着や就労に向けた支援に永らく取り組んでこられました。

1973年(昭和48年)築の施設建物は半世紀が経過し、老朽化が著しくなっておりました。施設改築事業が採択をされ、令和6年より広く寄付金の募集が行われました。更生保護事業振興財団、公益財団法人JKA、岩手県をはじめ各市町村からの補助や、各方面の事業者様からの支援を受け、地域全体で再出発を支える体制が整いました。この度、久慈設計も施設設計及び工事監理業者として『時代に即した機能的でより安全安心な施設』への全面改築整備事業に参画をさせていただきました。



エントランス



明治維新前より地域を見守り敷地に鎮座する玉兼稲荷社



2F 屋上



1F 地域交流室



1F 集会室

落ち着いて過ごせる空間づくり

本施設は、耐震性やバリアフリー、プライバシーの確保といった現代の生活環境への対応が急務となっていました。新施設は鉄骨造2階建ての準耐火構造とし、優しい色使いやシンプルなデザインとすることで地域環境に対し自然になじむ意匠設計としました。

施設計画では、入居者の自立更生と円滑な社会復帰を支える環境づくりを重視しました。内部は明るく安らぎのある空間とし、生活指導や就労支援、食事提供などの日常活動が円滑に行える構成としています。また、地域の方々も利用可能な集会室を設けるなどコミュニティの交流の場として活用できる計画としました。スライドウォールにより空間を分割でき、多様な利用に対応しています。

機能面では、入居者用と一般利用者用の動線を分けた計画とし、それぞれに専用玄関を設けることで利便性を高めています。事務室は両動線の間中に配置し、施設全体を見渡せる構成としました。各居室は2階に集約しつつ、1階にも対応可能な居住スペースを確保しています。さらに、屋上物干場や目隠しルーバーの設置、冷暖房設備の整備など、日常生活の快適性にも配慮しました。



1F 事務室



1F 食堂



2F 居室



2F 廊下